

事業所名: グループホーム あすか

作成日: 平成 26 年 3 月 19 日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念の3つ目にある”かていの雰囲気”とは何かを検討している。言葉遣いの振り返りも行われ、今後も、方言の使い方や声の大きさ、ご本人の呼び名なども含め、職員全員で検討していきたいと考えている。	利用者様個人個人に馴染みのある、言葉づかい・方言・呼び名を使う。	ご家族の面会時などに呼び名・言葉づかい等の了承を得る。	2 ヶ月
2	26	”時代劇が好き”など、ご本人のお好きな事も把握している。今後もアセスメントの中に、生活歴と共に、”できる事、できそうな事”も具体的に記録すると共に、ご本人と家族全員に、計画の相談・報告をしていく予定である。	ご本人の”できる事、できそうな事”を気付いた時にアセスメントに記入し、それに基づいたケアプランを作成しご本人やご家族に提示する。	利用者の担当職員が中心となり、アセスメントに記録していく。また、作成したケアプランは郵送する。	2 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月